

# 諫早市教育委員会議事録

平成31年第5回（4月定例）

# 平成31年第5回（4月定例）教育委員会

1 日 時 平成31年4月24日（水） 16時30分～17時20分

2 場 所 諫早市役所 7階 7-1会議室

3 出席者 教育長 西村 暢彦  
委 員 緒方 正親  
委 員 秀島 はるみ  
委 員 大石 竜基  
委 員 宮本 峻光

4 会議に出席した事務職員

教育次長	高柳 浩二
教育総務課長	田島 正孝
学校教育課長	有谷 孝彦
生涯学習課長	佐藤 小百合
文化振興課長	諸岡 昌史

5 議題

報告第5号 諫早市少年補導員の委嘱について

議案第5号 諫早市障害児就学指導委員会委員の委嘱について

議案第6号 令和2年度使用小学校教科用図書の採択に関する基本方針等について

## 議事録署名人の指名

緒方委員と宮本委員を議事録署名人に指名

## 議事の非公開

報告第5号及び議案第5号は、人事案件であるため非公開

## 議事録の承認

- 平成31年第4回（3月定例）教育委員会の議事録について  
質問・意見なし  
原案どおり可決

## 教育長等の報告の要旨

### 1 教育長の報告

- 平成31年度諫早市学級編成児童生徒数について

今年度4月10日現在の児童生徒数について、児童数100人程度の減、生徒数100人程度の減である。学級数については、小学校は3学級の減、中学校は2学級の減であり、特別支援学級は、小中学校合わせて7学級増えている。

1学年1学級で学級編成ができない学年がある学校は、小学校は28校のうち約3分の2の18校、中学校は14校のうち約3分の1の5校である。完全複式学級の学校は遠竹、長里、大草の3小学校になった。

《教育長の報告に対する質問・意見》

[委員]

隣接小規模特認校制について、未就学児の保護者への周知はどのようにしているのか。

[教育長]

入学説明会で教育委員会事務局の職員が保護者に対して説明を行っている。

[委員]

利用者数は何人いるのか。

[教育総務課長]

昨年度は19名であった。

## 2 教育次長の報告

○諫早市議会議長等の改選について

4月22日に、平成31年第2回諫早市議会臨時会が開催され、議長、副議長、常任委員会等の委員構成が決定した。

《教育長の報告に対する質問・意見》なし

## 《 議 事 》

### 1 議案第6号 令和2年度使用小学校教科用図書採択に関する基本方針等について

学校教育課長説明

[委員]

これまでの採択方針と変わったところはあるか。

[学校教育課長]

大きく変わったところはないが、教科書が13教科書になった。外国語が追加された。

原案どおり可決

## 《教育総務課長の報告》

○平成31年度諫早市教育施策について

教育総務課長、学校教育課長、生涯学習課長、文化振興課長から、重点事業の項目を説明

[委員]

小学校の合同授業の実施について、加配が1名とのことだが所属はどこか。合同授業を中心に進めるのか。

[学校教育課長]

所属は遠竹小学校。コーディネーター的な役割をもち、それぞれの学校の調製を行いながら進めていく。

[委員]

ブックスタート事業について、効果はいかがか。

[生涯学習課長]

1歳半健診の際にブックスタートセットを差し上げて、お母さんから本を読んでもらうことを推奨している。

[委員]

そのあとのフォローアップで、例えば次の健診のときに利用状況を尋ねたりとかは行っていないのか。

[生涯学習課長]

確認する。図書館でも、ブックスタートセットを持って読み語りなどの講座にきてもらっているのだから、それをきっかけとして図書館の利用促進や読み語りの推進につながっているのではないかと思う。

[委員]

就学前教育ということで、その費用対効果がすごくいいらしい。非常にいい事業だと思うので、検証してもっと効果が上がるような事業につなげてほしい。

- 平成31年度長崎県市町村教育委員会連絡協議会総会及び県市町教育委員会合同研修会の開催について

《学校教育課長の報告》

- 平成31年度諫早市立小・中学校の運動会、体育大会について

《 非公開議事 》

- 1 報告第5号 諫早市少年補導員の委嘱について  
生涯学習課長説明  
削除

了承

- 2 議案第5号 諫早市障害児就学指導委員会委員の委嘱について  
学校教育課長説明  
削除

原案どおり可決

## その他

教育総務課長

定例教育委員会の日程について説明

17時20分閉会